

2023 年いちご会(11 期会)報告

11 期 井上史三

創部 65 周年、そしてコロナ感染症の 5 類移行という歴史的？節目の年のいちご会は、OB 総会の日程に合わせて福井一乗谷は戦国時代からの朝倉氏遺跡探訪を楽しみました。

実施日：9 月 29 日～30 日

当日集合場所の福井駅改札口に集まったのは、泊地（休暇村越前三国）直行の片田氏と誤あって宿直行に変更した青柳氏を除く今回の参加者 11 名。3 台のタクシーに分乗して、一路一乗谷へ。道のりは参加者の興味と能力に合わせて健脚組（約 4km）とセミ健脚組（約 2km）に分かれて、一乗谷城下町を探訪散歩。

健脚組：加藤夫妻、上村氏、窪田氏、杉森夫妻、井上史の 7 名は、一乗谷谷あいの防御のための土塁を持つ上城戸から復元城下町、唐門と庭園を擁する朝倉間跡、土塁と巨大な石垣造りの櫓形下城戸を経て、足羽山笏谷石を使った石仏群の西山光照寺お跡そして一乗谷駅へのコース。



復元町並の中で



下城戸巨岩櫓形の前で

セミ健脚組：北川氏、高田氏、向幸子さん、井上和の 4 名は、復元城下町をのぞき見し、唐門前で鯉に餌をやり、バスで一乗谷駅そばの新博物館へ。



復元町家を覗く



唐門前で鯉に餌やり

道すがら、一同は、信長勢に焼き討ちされ、400 年間も地中に眠っていたことを偲びつつ、往時に思いを馳せたひと時でした。

宿泊地の休暇村越前三国では青柳、片田の両氏がにこやかに待ち構えておりました。（笑）



やっと全員集合！ 休暇村にて

夜には、コロナ禍明け、久しぶりの大宴会にて旧交を温めあった次第です。

翌日 30 日は次回を期してバイキング朝食後解散。あとは各自自由行動で帰途につく者、勝山恐竜博物館、三国市街散策&滝谷寺探訪へと向かう者とに分かれました。

ここで今回の旅は終わったわけですが、実は今回のこの企画は、向幸子さんのご夫君 沖継さんの企画によるものでしたが、沖継さんは約一か月前地元の会合時怪我をされ大事には至らなかったものの出席は諦めざるをえませんでした。

ここにあらためて企画の御礼感謝を申し上げます。

夕刻に金沢 KKR ホテルで OB 総会懇親会に出席。



なつかしい顔！顔！顔！

■参考までに.....

越前朝倉氏年表

1337 (延元 2) 朝倉広景が但馬から越前に入国

1467 (応仁元) 応仁の乱勃発。初代孝景、西軍で奮闘

1471 (文明 3) 孝景東軍に寝返る。越前平定を目指す

1567 (永禄 10) 5 代義景、足利義昭をかくまう

1568 (永禄 11) 織田信長が足利義昭と上洛

1570 (元亀元) 信長越前侵攻

1573 (天正元) 信長の侵攻と景鏡の裏切りにより、越前大野にて義景自刃。朝倉氏滅亡。

■一乗谷 MAP



加藤氏作成ルート図

※資料等提供いただいた加藤忠好氏に感謝申し上げます。